

2024年度 第2回 セミナー

「学びは健全な社会づくりへの道しるべ」

三重県ではいま、一人ひとりが安心して働ける健全な社会の実現に向けて、産（企業等）、学（教育機関）、官（自治体）、金（金融機関）が連携して“リカレント教育”を推進しています。成長を目指す組織や県民の“学び”を支え、組織の課題解決と健全経営に好影響を与えるリカレント教育について、本セミナーでは、有識者の講話とともに、県内高等教育機関の社会に開かれた取り組みをご紹介します。

10/28 (月) 13:30~
(13:00 受付開始)

会場：松阪フレックスホテル
定員：100名
申込：参加無料（事前申込制）

お申込みはコードから

二次元コードから申込みフォームにアクセスのうえ、お名前、メールアドレス、所属などをご入力ください。

（問い合わせ先：運営窓口）

株式会社 Will Staff

TEL：0598-31-2468

MAIL：willstaff@swan.ocn.ne.jp



Q.リカレント教育ってなに？

A. 社会人になった後も、教育機関などを活用して仕事に役立つ知識やスキルを身につけ、必要に応じて就労と学習を繰り返すこと

こんなメリットがあります♪



個人のメリット /

☑ 常に必要とされる人材になれる♪

企業のメリット /

☑ 従業員の能力が高まり生産性UP！
企業価値が向上！

第1部：講話『人も組織も健康な社会へ』



あなたは、毎日“健康に”働いていますか？
同僚は、部下は、後輩は、心も体も元気に仕事ができますか？

組織における人財の大切さが再認識されるいま、働く人が心も体も健康に働ける職場をつくる健全経営が、組織の理想の在り方として注目されています。第1部では、救急医療・災害医療に積極的に取り組むベテラン医師であり、病院医療マネジメントにも携わる玉置名誉院長をお迎えし、健康な組織の在り方と成長の秘訣、そして、そんな組織を支える一人ひとりが希望をもって「学び続けること」の大切さについて、豊富なご経験をもとにお話いただきます。

松阪中央総合病院名誉院長 **玉置 久雄 氏**

第2部：教育機関活動紹介



近畿大学工業高等専門学校
校長 **齊藤 公博 氏**



津市立三重短期大学
学長 **村井 美代子 氏**



高田短期大学
学長 **清水谷 正尊 氏**



三重県立看護大学
地域交流センター長 **宮崎 つた子 氏**

松阪中央総合病院 名誉院長 玉置 久雄 氏

1947年生まれ。三重県立大学医学部卒業。2006年に松阪中央総合病院院長に就任、2014年より現職。救急医療や災害医療にも積極的に取り組みながら、名誉院長として病院の発展と地域医療の向上に貢献している。また消化器外科のベテラン医師として、豊富な経験と若手医師からも慕われるおらかな人柄で、患者に真摯に向き合いながら日々治療にあたる。
日本医師会認定産業医、日本人間ドック学会人間ドック認定医、一般社団法人日本農村医学会名誉会員。

近畿大学工業高等専門学校 校長 齊藤 公博 氏

1964年生まれ。東京大学工学部卒業。ソニー株式会社にて、主幹研究員として次世代光ディスクの研究開発などに従事。博士(工学)。近畿大学工業高等専門学校へ着任後は、総合システム工学科長等を務め、大手企業への就職者、近畿大学や国立大学への編入者の輩出に貢献、地域連携テクノセンター長として学校所在地である名張市との地域連携にも力を注ぐ。2022年度より現職。企業での研究開発やものづくり、国際学会などの経験を生かし、社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいる。

学校紹介：近畿大学の建学の精神「実学教育」と「人格の陶冶」に則り「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」を育成することを教育の目的として、創造力あふれる実践的技術者の養成を目指しています。また本校には研究活動をベースとする民産学合官の連携と円滑な交流のための地域連携テクノセンターがあり、地域貢献活動の推進を行っています。

HP： <https://www.ktc.ac.jp/>



津市立三重短期大学 学長 村井 美代子 氏

京都大学卒業。大阪大学大学院文学研究科(英文学専攻)博士課程単位修得、文学博士。龍谷大学経営学部特任講師、助教授を経て、2003年より三重短期大学に着任。専門はイギリス文学、19世紀イギリス・ロマン派の詩を研究テーマとしている。2015年度より三重短期大学学生部長に、2019年からは同学長に就任。将来構想の検討、学科再編、入試制度改革、内部質保証制度の整備等に取組みながら、専門性と教養を備えた学生の育成に力を入れている。

学校紹介：三重短期大学では、建学以来リカレント教育に積極的に取り組み、法経科第2部(夜間部)と生活科学科での社会人特別選抜入試の実施をはじめ、様々な市民向け講座を開講しています。法経科第2部では長期履修学生制度を設けており、2年分の授業料で3年または4年間で卒業を目指すことができるなど、仕事と勉学を両立しながら学べます。

HP： <https://www.tsu-cc.ac.jp/>



高田短期大学 学長 清水谷 正尊 氏

三重県出身。慶應義塾大学から龍谷大学へ編入、同大学大学院文学研究科真宗学専攻博士課程単位取得。龍谷大学・高田短期大学・三重看護専門学校・津中日文化センター等で教鞭を執る一方、青巖寺住職として寺務を務め、真宗高田派鑑学として高田派の宗学を統率・指導し、維那として法式作法を司る。また布教使としての法話・講演・執筆活動や、本山の国宝・重要文化財の修理監督を務め、2023年より現職。学長として、やわらか心を持って地域社会に貢献できる学生の育成に取り組んでいる。

学校紹介：本学は「やわらか心の社会人の育成」を教育の理念とし、子どもの未来を育む保育士・幼稚園教諭や企業・医療現場などで求められるオフィス人材、確かな専門性を持つ介護福祉士を養成する短期大学です。専門分野に特化した学び、徹底した資格取得支援や就職サポートで高い就職率を実現。地域社会で活躍する人材を多く輩出し、近年は委託訓練生等の社会人経験者も多く入学しています。

HP： <https://www.takada-jc.ac.jp/>



三重県立看護大学 地域交流センター長 宮崎 つた子 氏

三重県出身。社会福祉学博士。三重大学医学部看護学科准教授、ヤナセメディケアグループ教育担当執行役員、NPO法人理事長等を歴任し、2014年より現職・小児看護学教授。地域貢献担当理事/地域交流センター長を兼務。主な研究テーマは、児童虐待防止と育児ストレス、医療的ケア児や社会的養護が必要な子どもとその家族支援。学生の育成にあたりとともに子育てを支える社会貢献活動に精力的に取り組んでいる。著書・論文など多数。

学校紹介：三重県立看護大学では、地域を支える質の高い看護を実践できる人材を育成するとともに、地域貢献活動の中心部門である地域交流センターを設け、様々な公開講座や地域への講師派遣の実施、認定看護師の育成を行っています。また、卒業生も含めた地域の看護職のスキルアップなど、リカレント教育の充実に積極的に取り組んでいます。

<https://www.mcn.ac.jp/>



【会場案内】

松阪フレックスホテル 3階 飛鳥・天平の間

〒515-0019 三重県松阪市中央町36-18 TEL 0598-52-0800
会場アクセス：<https://www.frex-hotel.co.jp/access.php>

(お車でのお越しの方)

伊勢自動車道松阪ICより7.2km



(電車でお越しの方)

松阪駅北口より500m 徒歩5分



- 13:00～ 受付開始
- 13:30～ 開会あいさつ
- 13:40～ 第1部 講話
- 14:45～ 第2部 教育機関活動紹介
- 16:20～ 閉会あいさつ

三重県内の全高等教育機関(14機関)で構成する**高等教育コンソーシアムみえ**が核となり、県内におけるリカレント教育推進の基盤として、**産学官金が連携**して形成された組織です。地域ニーズに応える人材の継続的な輩出に向けて、さまざまな活動に取り組んでいます。



詳しくは、ホームページから♪

